

## 36 電気、札幌と東京でクラス会

36年電気科卒業の仲間は毎年、札幌、東京のクラス会を開催しました。

札幌でのクラス会は2年振りの開催でした。10月24日(水)昼、札幌ススキのホテル東急インの中華料理店に集合。今年は9月6日の「胆振東部地震」の影響もあり、そのあたりに配慮し、札幌と苫小牧周辺以外の仲間には声を掛けませんでした。集まった道内7名、東京から3名の10名が約3時間近況の報告、健康の話、孫の成長、学生時代の昔話に花が咲きました。そして場所を移し、さらに盛り上がりました。

翌日は、高原君の車で松田君と私が同乗し、地震の影響が大きかった札幌市清田、北広島を經由苫小牧に入りました。苫小牧では王子製紙OBの名越君、鈴木君と合流し、我々が学んだ校舎跡の公園で昔を懐かしんだ後、苫小牧漁港食堂で「ホッキ丼」を食べました。そして、緑ヶ丘公園の東側に位置する展望台で街の景色や自然が同時に眺められました。樽前山が綺麗に見えましたよ。

その後、駒米の出身・追分町が合併で安平町になり、「東京あびら会」の役員をしていますので震源地の安平町役場を訪問しました。ここでサプライズ、関東六華会の四役(会計)の三橋さんと役場で再会。三橋さんは安平町早来が実家で、「東京あびら会」の役員。そして松田君も一緒だったので三橋さんは2度びっくりでした。三橋さんは地震の時も早来の実家で地震に遭遇、大変な思いをしたそうです。今は関東六華会の幹事会(四役会)の時は東京に戻り、会議が終わると実家の後片付けと、東京—安平間を往復しています。

千歳空港で高原君と別れ、松田君を見送り、私は宿泊先の妹(川端)の立石ドライブインへ。自慢のラーメンを食べてきました。翌日は2年振りにお墓参りをしてきました。

12月1日昼都内の「うすけぼー」(忘年会の開場予定)で、「東京のクラス会」を開催し10名が集まり、お互いに元気を喜び、エネルギーを分かち合いました。来年は「喜寿」なので、箱根か熱海での温泉でクラス会を約束しました。都合の付く仲間数人は、2~3ヶ月に一度会って軽い散策をし、会食をしていますが、全員揃うのは年に一度です。参加出来なかった仲間へ電話をして、声の交流をしました。

◆ 苦工旧校舎跡

苦小牧市文化公園の中，市立中央図書館の前に，不思議な形のモニュメントが建ち，横に「苦工発祥の地」と書かれた副碑も建っている。モニュメントの名前は「碇<sup>いかり</sup>」と名前がついている。



12月1日「東京クラス会」写真

後列左から 田澤・松田・瀧野・及川・井齋・(筆者) 駒米  
前列左から 土田・西村・北館・佐藤